

高齢者講習を受講する

2015年7月10日

9時に宮古自動車学校に到着する。高齢者講習通知書と免許証を提出、手数料5,600円を支払い受付をする。

9時30分、受講者6名が着席する。講習は土日祭日以外、週4日、1回が6名で行われるという、毎回ほぼ埋まっていると聞く。

指導員1名による講義とDVDを20分視聴する。2名になり、男子3名は外で実技、女性はそのまま視力の測定だ。

運転は私が1番目、3名を乗せ教官の指示通り走行する。どうやらハンドル操作を含む全般を見ているようだ。S字、クランク、車庫入れ、段差の発進から急停止行う、あと一周して出発点に戻る。

次は普段通りに走行して欲しいとのこと、一時停止の標識、交差点の信号、踏切に気をつける、T字路に侵入する時の確認は右が先！斜面を下り標識で停止、すぐ右後方確認のための再停止、いわゆる二段階停止だ。あと同じコースを走行する。

試験と違うので気楽に運転できた。コース走行はまことに懐かしかった。3名が終って室内に戻り、女性群と交代する。

静止視力検査、動体視力検査の測定する。次はハンドルとアクセル・ブレーキのある機械で仮想運転、どうやら反射テストのようだ。画面の赤マークはブレーキ踏む、黄色はアクセルを離す、青は踏み続ける。次はアクセルを踏んだまま右矢印はハンドルを右に切る、左矢印は左に、停止標識は1回アクセルから離してすぐ戻す、その他の危険標識等は踏み続ける、テスト2回して本番となる。

次は視野の検査と夜間視力測定のため、眩しい画面から暗くして視力回復時間を測定する。75歳になると、今回は行わなかった記憶力テストが追加されるそうだ。

全員揃う、視力測定結果票、適正結果票を各人に渡されて説明を受ける。最後に高齢者講習終了証明書を受け取る、12時30分に終わった。

3年後の更新の時、また講習を受けなければならない。その時、今回の講習を忘れていられる人が出るという、わかるような気がする。

自分のために記録をここに残すことにする！